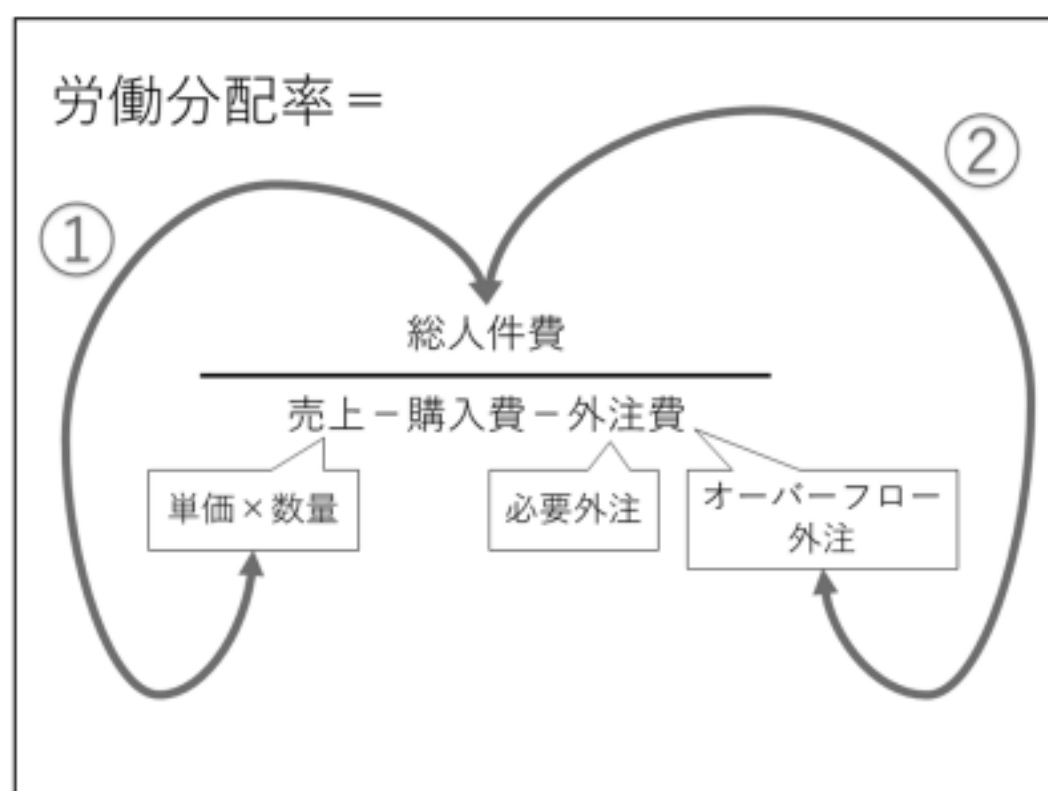


【今さら聞けない】CAMと機械オペレーターを分業する真の目的



普段のコンサルティングの中で、企業の事情を伺っていると、労働分配率を一回も計算したことがないというお話も聞いたりしますが、とてももったいないですし、怖いことだと思います。

下の図を見てください。



これは分数による労働分配率の計算と、その主要な内訳、分母分子の関係を表しています。

この点について私のクライアント企業は、以下の3つのうち、いずれかの方法をとっています。

1. 3次元設計データから三角法の2次元組み立て用図面を作図し、組み立て担当者に渡している。
2. 組み立て図面は作成せず、組み立てや保全担当者は、3次元設計データをビューワーソフトで閲覧し、必要な寸法はそのビューワーソフトで確認している。
3. 組み立て図面は作成せず、組み立てや保全担当者は、3次元CADからデータを閲覧し、必要があれば3次元データの編集まで行う。

1.のやり方は、3次元設計を行っている多くの金型メーカーでとられている方法ですが、2.や3.の方法と比べると、2次元図面を作図する時間とコストが余分にかかります。

ただし、最初から2次元設計する方法とは異なり、3次元モデルから自動で投影図を作成する機能を使ったりしますが、寸法は手作業で入れるケースが多いです。

第9話 今さら聞けない、上司の本来の仕事とは？



今回のテーマは当たり前過ぎて、これまであえて触れなかった内容です。

ですが、実際に金型メーカーや部品加工メーカーで、これについて力説しなければならないことが多いのが事実です。